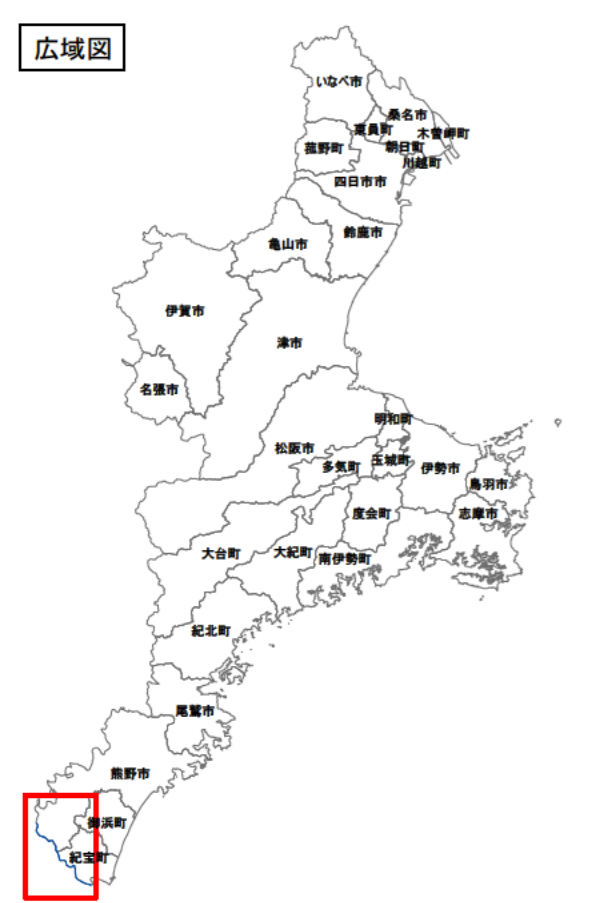
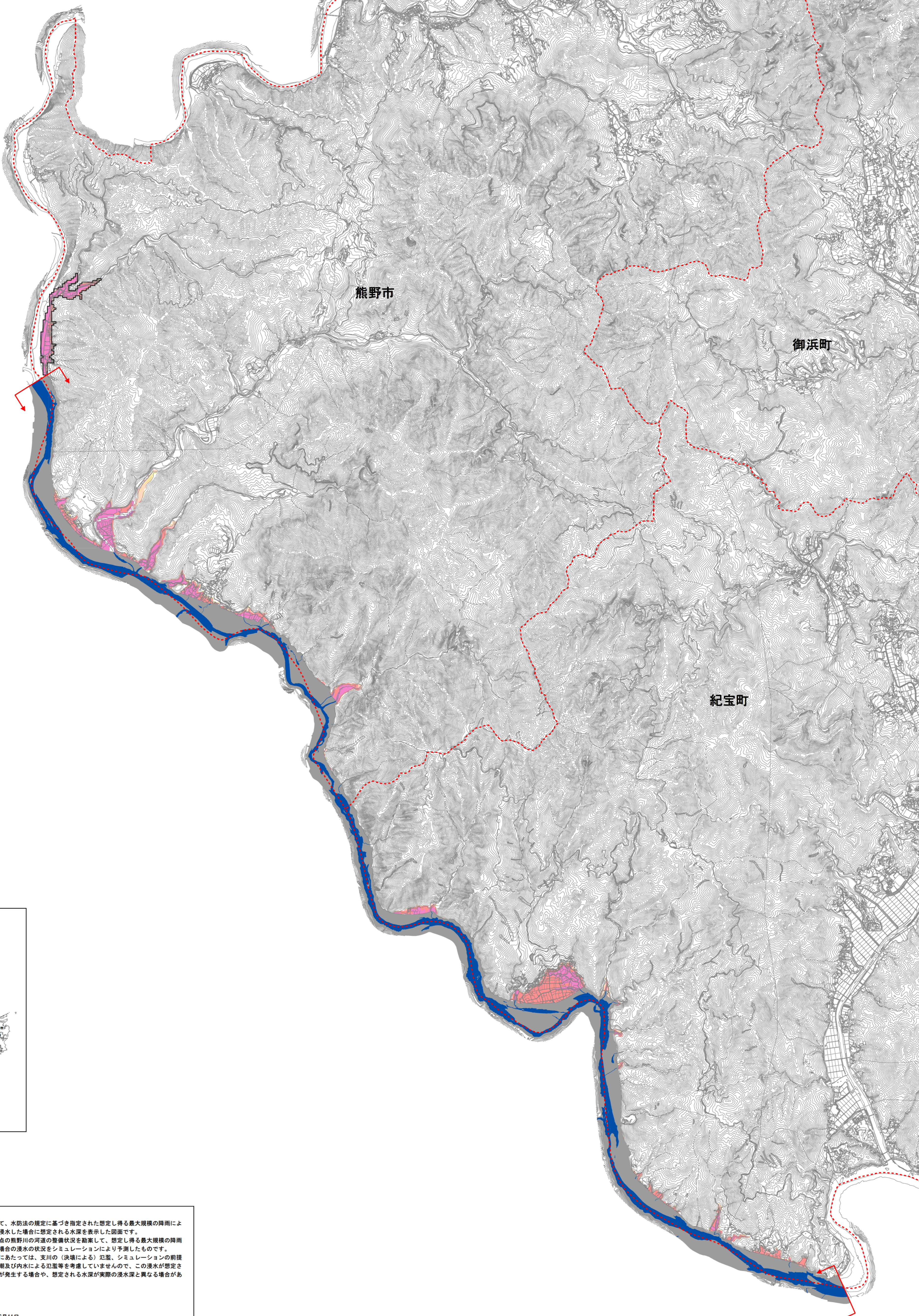


新宮川水系 熊野川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



1. 説明文

(1) この図は、新宮川水系熊野川について、水防法の規定に基づき指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の熊野川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により熊野川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

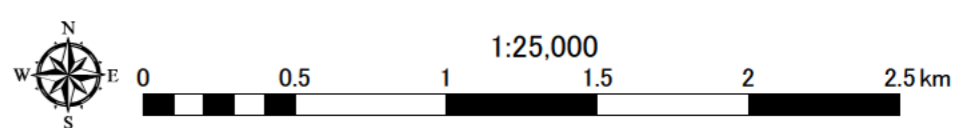
2. 基本事項等

(1) 作成主体 : 三重県
 (2) 指定年月日 : 令和元年6月11日
 (3) 告示番号 : 三重県告示第96号
 (4) 指定の根拠法令 : 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
 (5) 対象となる水位周知河川
 ・新宮川水系熊野川
 検討対象区間 左岸：三重県熊野市紀和町大字小船から三重県南牟婁郡紀宝町北楯枝まで
 右岸：検討対象外（和歌山県）
 (6) 指定の前掲となる降雨 : 熊野川流域の24時間の総雨量937mm
 (7) 関係市町 : 熊野市、紀宝町
 (8) その他計算条件等

①この図は、熊野川の三重県管理区間において破壊等が起きた場合の洪水浸水想定区域を図示しています。
 ②この図は、熊野川において、一定の条件で破壊等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。
 破壊地点は、三重県管理区間の5.0kmから24.8km地点において想定したものです。
 ③氾濫計算は、対象区域をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
 ④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

凡例

浸水した場合に想定される水深(シミュレーション)	20.0m以上の区域
10.0m～20.0m未満の区域	5.0m～10.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域	1.0m～3.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域	0.3m～0.5m未満の区域
0.3m未満の区域	
市町境界	
河川等範囲	
洪水浸水想定区域の検討対象区間	
対象河川以外の氾濫による浸水区域	



この地図は、三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2011三重県 共有デジタル地図（数値地形図縮尺10,000）」を使用し、図画したものである。（承認番号：三総合地第26号）本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。